

令和5年度都立調布南高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	思考力を高めるための学習活動の充実	グループワークを活用した、主体的・対話的な学びを実現する学習活動の推進	複数教材の読み比べを取り入れ、探究的な学習を実施
地理歴史・公民	社会の諸課題について主体的に解決しようとする姿勢を育む。	諸資料を活用しながら、論理的に考察する姿勢を育む。社会情勢を分析し、論理的に考察する姿勢を育む。	自ら主題をもって探究し、かつそれを表現する姿勢を育む。
理科	身近な事物・現象に関心や探究心を持ち、科学的な視点・考察力を養うとともに、論理的思考を身に付ける指導の充実。	演示実験や生徒実験・実習、ICTを用いた授業を、単元の性質や生徒の状況に対応させながら進めていく。自身の考えを言語化し、互いの考えを共有することに重点をおく。	理科が果たす役割について主体的にかかわり、見通しをもったり振り返ったり、互いの考えを共有しあうなど、科学的な探究活動に取り組む力を養う。
数学	「分かる」から「できる」へ	難易度が上がる2年生から習熟度に応じて2クラス3展開授業を実施。「分かる」から「できる」へは演習が欠かせないので、毎週の基本的な反復練習と考査毎の演習課題を課している。また、定期考査や模擬試験では振り返りを課し、結果分析と課題発見を通して自主的な取り組みを促している。	自主的に取り組めたり、生徒同士相談しながら取り組めたりできるように配布の仕方など工夫して、「発展的な課題」を定期的に課している。また、長期休業中には発展的な内容の講習を開いている。
保健体育	知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・コミュニケーション力	主体的・対話的・協働的な学習活動を実施	グループ活動を行い、対話・発表する時間を設ける。 自他の課題を発見し、解決に向けて思考・判断できるようにワークシートを使用する。
芸術	芸術科指導を通して、文化の多様性を享受し、他者との相互協力を学びながら、自己の創造力を磨く	自らテーマを見つけ計画し表現させ、創造する喜びを感じ取らせる。	自らテーマを見つけ計画し表現することによって、探究心を深め、創造する喜びを感じ取らせ、芸術科活動を通して未来に通用する人間性を育む。
英語	・4技能5領域の実践的能力の育成 ・大学受験に対応した能力の習得を促す	・英語コミュニケーションのTT授業と論理表現の授業で、毎学期プレゼンテーションのパフォーマンステストを実施 ・英語コミュニケーションのTT授業と論理表現の授業または定期考査で、毎学期ライティングテストを実施 ・単語アプリを活用	・昼休みにJETによる英会話を行い、日常的英会話力を身に付けさせる ・外部英語検定試験の受検を促し、合格へのサポートを行う ・スピーチコンテストなど外部コンテストへの参加を促す
家庭	生活に対してのあらゆる場面での課題解決に繋げる指導の充実。	・生徒自身が生活を振り返り、課題解決的学習を主体的に取り組めるようにする。	・ICT端末を活用し、各家庭での主体的取組を発表させる。 ・各課題に対して考えた解決策を生徒間で共有し、話し合う。
情報	知識の習得や概念的な理解、機器操作の基本的な技術の習得し、それらを活用して課題を解決できる思考力・判断力・表現力などを身に付ける。	教科書や補助教材等を活用と、情報通信ネットワークなどを適切に活用して、思考力・判断力・表現力などの向上により、問題を解決する方法を習得させる。	大学受験に対応すべく、各種問題や応用問題により、基礎の積み重ねの大切さを実感させる。